

都留第二中学校だより

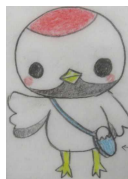
# 日新

校訓「日新」  
学校教育目標  
・美しい心  
・輝く知性  
・たくましい体

都留第二中学校学校だより

NO19

平成30年2月7日(水)  
文責 小俣 一夫



## 冬来たりなば 春遠からじ

立春を過ぎても寒さの厳しい毎日が続いています。本校では地域の学校に先駆けて、12月の終業式前にインフルエンザによる臨時休業（1年生）をしてしまいました。全国的には2月に入ってもインフルエンザが猛威を振るっているようですが、健康には十分に留意して過ごしてほしいと思います。特に3年生の受験生の皆さんは、後期の入学検査が目前です。「うがい・手洗い・十分な栄養」でこの冬を乗り切ってほしいと思います。しかし、「風邪を引いてはいけない！」これを理由に、十分な睡眠と栄養を取り過ぎている人はいないとは思いますが・・・どうでしょうか？また、前期で検査が終わった人、のんきに毎日テレビやゲームなどということは無いですよね。

## 冬の寒さがあるからこそ、春の暖かさを感じる事ができるのです。

今この寒い時期にどう戦い、どれだけ充実した時間を過ごすかが重要です。必ずくる「春」を信じ、どう考え、何を実行するかということです。季節は間違いなく日々動いています。「花咲く春」は間違いなく訪れます。その時にどんな花を咲かせられるかは「今この時」にかかっているのです。3年生も1・2年生も全校生徒で春の暖かさを思いっきり感じましょう。

先日、「早春賦(そうしゅんぷ)」という歌が流れていました。当然聞き覚えのある曲ですが、歌詞の意味まで考えたことがありませんでした。後日、「早春賦」とインターネットで歌詞とメロディーを検索してみました。安曇野の春を待ちわびる心と、なかなか来ない遅い春を唄った歌だそうです。(2・3年生の音楽の教科書にも載っています。)



これは、「西風の賦(みつぎ)」という詩の一節だそうです。作者がイギリスの詩人であるということを考えると、どこの国でも春を待つ心は同じであると思います。受検日が、もう秒読みで迫ってくる3年生だけでなく、1・2年生にとっても「厳しく辛いことの連続ばかりではないよ！努力の後には、喜びや楽しさは必ずやってくるよ。」と励ましているように感じました。

歌詞の意味は、暦の上では春になったといっても、春とは名ばかりで、風は冷たく、まだまだ寒く感じます。谷で冬を越した鶯が里に下りて、美しい声で春を告げようと思っても、まだこの風の冷たさに、春はまだ来ていない、まだその時ではないと、鳴き出そうとした声を潜めて春をじっと待っています。

・・・こんな感じでしょうか？

2月3日は「節分」でした。そして翌日は「立春」で、「東風凍を解く(はるかぜこおりをとく)」・「啓蟄初めて動く(けいちつはじめてうごく)」というように、春は間違いなく近くまでやってきます。

生徒ともども迎える春の心の準備と自分を信じる気持ちをさらに強く持てるよう残り二ヶ月、指導したいと思います。そして、溢れんばかりの希望を胸に、一つステップアップして、次の目標に向かって欲しいと願っています。



学びの集会 3-1の取り組み  
「ここからが勝負だぞ！」  
・・・と力説の野澤ティーチャー

### 早春賦

作詞：吉丸 一昌

春は名のみ 風の寒さや  
谷の鶯 歌は思えど  
時にあらずと 声も立てず  
時にあらずと 声も立てず

氷融け去り 葦は角ぐむ  
さては時ぞと 思うあやにく  
今日も昨日も 雪の空  
今日も昨日も 雪の空

春と聞かねば 知らでありしを  
聞けば急がる 胸の思いを  
いかにせよとの この頃か  
いかにせよとの この頃か

## 平成30年度 生徒会が始動！

H30年度 生徒会 役員氏名

役職	学年	氏名
事務局	会長	2年 清水 惟加
	副会長	2年 小俣 太陽
		2年 小林 凜
		1年 滝口 にこ
	議長	2年 上野 太耀
		2年 大野 菜々美
1年 河崎 仁美		
書記	1年 相川 洋輝	
	1年 奥秋 晃成	
	1年 奥秋 晃成	
生活・学習局	局長	2年 市川 貴大
	局員	2年 小俣 太陽
体育・文化局	局長	2年 大野 菜々美
	局員	2年 滝口 にこ
	局員	2年 野澤 貫太
専門局	局長	2年 上野 太耀
	局員	2年 小林 凜
	局員	1年 奥秋 晃成
生活・学習局	局長	2年 佐藤 優奈
	局員	1年 河崎 仁美
生活・学習局	局長	2年 相川 洋輝
	局員	1年 相川 洋輝

平成30年度の生徒会役員が決定しました。

11月の選挙終了時には1年生の事務局員が決定していませんでしたが、ここで、来年度の生徒会役員執行部が決まりましたのでお知らせします。総勢で清水会長以下12名です。この執行部での初めの大きな仕事は、「3年生を送る会」です。しっかりと計画のもとに、確かな準備をして、3年生を感動させられるような都留二中の卒業生で良かった・・・と思ってもらえるような3送会に創り上げていきましょう。

そのためには、全校生徒の大きなバックアップが何よりも大切です。執行部の12名の頑張り真心で、全校生徒の気持ちを動かして欲しいと思います。



## 「3送会」に向けて、生徒会が動き出しました！

今年度は「3年生を送る会」を3月2日(金)13:05～ 5・6校時に行います。今年度の三送会のメインテーマは、「結(むすぶ) ～僕らをつなぐ想い～」と決まりました。

このテーマの、「結(むすぶ)」は、3年生の先輩の三年間の締めくくりと都留二中の全校で結ばれた絆、さらには、希望ある未来へ結ばれる架け橋・・・を含め「結」としました。仲間と互いに支え合い、高め合いながら、全校生徒で未来への一步を踏み出せるような「三送会」にしたいという想いを込めて、計画・準備・・・練習に取り組んでいます。生徒会新執行部の最初の大きな仕事となります。しっかりと全校のリーダーシップをとって、成功に導いて下さい。



一面の銀世界 雪の校舎とグラウンド

保護者の皆様方には、3/2(金)には、ぜひ都合を付けて学校へ足を運んで欲しいと思います。そして、これまで頑張ってきてくれた卒業生とこれから都留二中を支えていく後輩に励ましの言葉と労いの拍手を送っていただければ幸いです。



応援練習も頑張ってます！

雪を背負って考えてます！♡♡ 千羽鶴完成

## グラウンドの排水工事 もうすぐ終わります！

本校のグラウンド北側(テニスコート近く)は、排水が非常に悪く、一時的に大量の雨が降ると、水がはけず、グラウンド一面に溜まっていた。長年、義務振集会や地域と連携してPTAが陳情したり、機会あるごとに市当局にお願いしてきた結果、やっと予算が確保され、昨年11月から工事に入っています。降雪により工事は遅れていますが、そろそろ終わると思われます。具体的には、グラウンド全体を掘って、そこに何本もパイプを埋設して、土にしみこんだ雨水を一カ所にまとめて、桂川に流すという工事を行っています。

生徒の安心で・安全な学校づくり、また一歩前進しました。エアコン、スプリンクラー、新しい記念館・・・？

もあつたらいいなあ・・・と思います。



降雨後のグラウンドの様子